

ホルムアルデヒド 放散等級

F☆☆☆☆

塗り替えに朗報、水性から溶剤形まで各種上塗材に適合

幅広い下地適用性を持つ理想的な一液水性微弾性サーフェーサー！

水性ソフトサーフSG



JIS A 6909 建築用仕上塗材
認証番号 JP0508061, JP0508062
可とう形改修塗材E
(水性ソフトサーフSG)

Super Grade!

各種機能性塗料との組み合わせにより、塗り替え工法を一新

オール水性・高耐候型塗装システム

水性反応硬化型塗料

超低汚染型塗装システム

セラミック複合型塗料

多機能型単層弾性塗装システム

工期短縮型多機能単層弾性塗材

壁面防水型塗装システム

高弾性壁面防水型塗材

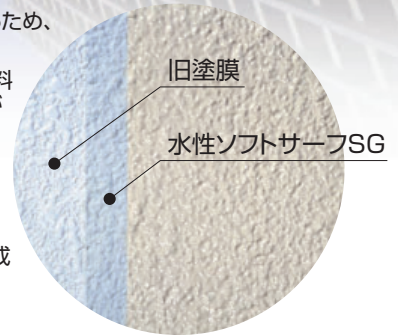
一液水性微弾性サーフェーサー

水性ソフトサーフSG

水性ソフトサーフSGは、微弾性ポリマーをベースに官能性の高い極性高分子を導入するという新しいアロイ化技術の応用で開発された改修用塗材です。多種多様な旧塗膜と強固に密着し、さらに各種水性・溶剤形仕上塗材に対しても優れた付着性を発揮します。この他、「フィラー機能」「シーラー機能」「中塗り機能」を兼ね備えており、多目的型の理想的な一液サーフェーサーとして大幅な工期短縮に、また、改装工法の簡略化に大きく貢献します。

特長

- 幅広い付着適応性** 極性高分子が水性、溶剤形を問わず各種旧塗膜や、各種仕上塗材と強固に付着するため、多目的な改装工法にご使用いただけます。
- 工期短縮** 従来の改装工法で必要とされる三工程（フィラー、シーラー、中塗り）を一つの材料に簡略化することに成功しました。機能性複合型塗膜で工期の短縮を図ることができます。
※ コンクリート露出面、無塗装面には適切な下塗材が必要です。
- ひび割れ追従性** 微弾性があるため、旧塗膜に発生している微細なひび割れ、巣穴などをカバーできます。
- 豊富な仕上げ** 既存テクスチャーを生かす仕上げや、所要量を増やして新しいテクスチャーを形成する仕上げを選択できます。
- 塗装作業性** 臭気が気にならず、良好なローラー、エアレス吹付作業適性を示します。



推奨する上塗材の種類

■超低汚染型塗装システム（溶剤形）

- ※セラタイト F（超低汚染ふっ素樹脂塗料）
- ※セラタイト Si（超低汚染アクリルシリコン樹脂塗料）
- ※セラタイト U（超低汚染ポリウレタン樹脂塗料）
- ※弾性セラタイト F（超低汚染弾性ふっ素樹脂塗料）
- ※弾性セラタイト U（超低汚染弾性ポリウレタン樹脂塗料）
- クリーンマイルドフッソ（超低汚染弱溶剤形ふっ素樹脂塗料）
- クリーンマイルドシリコン（超低汚染 NAD 型特殊アクリルシリコン樹脂塗料）
- クリーンマイルドウレタン（超低汚染 NAD 型特殊ポリウレタン樹脂塗料）
- クリーンマイルドフッソ弾性（超低汚染弱溶剤形弾性ふっ素樹脂塗料）
- クリーンマイルドシリコン弾性（超低汚染 NAD 型特殊弾性アクリルシリコン樹脂塗料）
- クリーンマイルドウレタン弾性（超低汚染 NAD 型特殊弾性ポリウレタン樹脂塗料）

■超低汚染塗装システム（水性）

- ※水性セラタイト F（超低汚染型ふっ素樹脂塗料）
- 水性セラタイト Si（超低汚染型アクリルシリコン樹脂塗料）
- ※水性弾性セラタイト F（超低汚染型弾性ふっ素樹脂塗料）
- 水性弾性セラタイト Si（超低汚染型弾性アクリルシリコン樹脂塗料）

■オール水性塗装システム（この他 超低汚染システム（水性）参照）

- 水性セラミシリコン（低汚染型一液水性セラミックシリコン樹脂塗料）
- 水性コンボシリコン（水性反応硬化形アクリルシリコン樹脂塗料）
- 水性コンボウレタン（水性反応硬化形ポリウレタン樹脂塗料）
- 水性コンボアクリル（水性反応硬化形アクリル樹脂塗料）
- 水性弾性セラミシリコン（低汚染型一液水性弾性セラミックシリコン樹脂塗料）
- 水性弾性コンボシリコン（水性反応硬化形弾性アクリルシリコン樹脂塗料）
- 水性弾性コンボウレタン（水性反応硬化形弾性ポリウレタン樹脂塗料）

■多機能型単層弾性塗装システム

- セラミクリーン・セラミクリーンマイルド（セラミックシリコン型高耐久・低汚染型単層弾性塗材）
- ニュートップレスクリーン、ニュートップレスクリーンマイルド（多機能型単層弾性塗材）

■壁面防水型塗装システム

- レナフレンド（アクリルゴム系防水形複層塗材）

※印は、専用の中塗材が必要です。

性能試験成績表

JIS A 6909 建築用仕上塗材 可とう形改修塗材 E による物性結果

試験項目	結果	規定
低温安定性	合格	塊がなく組成物の分離・凝集がないこと。
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	合格	ひび割れがないこと。
付着強さ	標準状態 N/mm ²	1.0 0.7以上
	浸水後 N/mm ²	0.9 0.5以上
温冷繰返し	合格	試験体の表面に、ひび割れ、はがれ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がないこと。
透水性 B 法 (ml)	0.1	0.5以下
耐衝撃性	合格	ひび割れ、はがれ及び著しい変形がないこと。
ひび割れ充てん性	合格	基板の溝の部分に、塗膜のひび割れ及び穴がないこと。
耐候性 A 法	合格	ひび割れ及びはがれがなく、変色の程度がグレースケール 3号以上であること。
可とう性	合格	ひび割れがないこと。

適用可能な上塗材の種類

上記に記載した推奨する上塗材の他、以下のような上塗材が適用可能です。

水性塗料	厚付塗材
水性エコファイン バイオファイン プリーズコート プリーズファイン SK 水性 EL コート	セラミソフトスタック ソフトスタック ベルアートシリーズ
弱塗溶剤形	※石材調塗材
一液マイルドウレタン 一液マイルドシリコン セラミタウンマイルド※ 4 ナックベース※ 4	エレガンスタイル TS エレガンストーン グラニスタック グラニパステル セラミスマイル
溶剤形塗料	※ローラー用塗材
ウレタンカラー 弾性ウレタンカラー 弾性カラーエナメル 弾性フッソロンエナメル※ 1 弾性リリカタイトエナメル※ 1 フッソロンエナメル リリカタイトエナメル※ 1 SK アクリルカラー	シボロール シボロール M ソフトロール レナクイックローラー用 レナロール
吹たい付ル	※リススキップ
レナクイック レナマイル レナラック	セラスカケン セラミソフトリシン ソフトリシン

- ※ 1. 専用の中塗材が必要です。
- ※ 2. 石材調塗材の場合、目地工法はできません。
- ※ 3. この他、条件によっては使用できる材料もありますので、詳しくは最寄りの各営業所にお問い合わせ下さい。
- ※ 4. 艶消しは適用不可です。

標準施工仕様

(1) 水性上塗材を使用する場合

(20℃、65%RH)

工 程	材 料	調 合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間 隔 時 間 (hr)			
					工程内	工程間	最終養生	
1	下 地 調 整	・旧塗膜に脆弱部のある場合は、サンダー及び皮スキ・ケレン棒などを用いて除去し、ミラクファンドKC-1000などで段差修正後、パターンの復元を行って下さい。なお、下地調整塗材（ミラクファンドKC-1000、ミラクファンドKC-2000、ミラクファンドKC-3000など）を用いる場合は、下地調整後、水性ミラクシーラーエコなどの下塗材を塗付して下さい。 ・高圧水洗(5~15MPa=50~150kgf/cm ²)にて旧塗膜に付着している塵、ほこり汚れなどを除去して下さい。						
2	下 塗 り	水 性 ソ フ ト サ ー フ S G	100	0.30~1.5	1~2	3以上	*1 3以上	-
		清 水	2~8	-				

* 1) 厚付け仕上げの場合（所要量が0.8~1.5）、工程間隔時間は6時間以上となります。
 * 2) 所要量、塗回数は用途及び塗装器具により異なります。詳しくは下記の表をご参照下さい。

〈塗装器具別の塗装方法〉

用 途	塗 装 器 具	所要量 (kg/m ²)	塗回数	水希釈率 (重量比 (%))
既存塗膜のパターンを生かす (薄付け仕上げ)	ウールローラー (W-2 (中毛) ローラー)	0.30~0.6	1~2	5~8
	マスチックローラー細目 (SPローラー)	0.5~0.8	1	5~8
	刷 毛	0.30~0.8	1~2	5~8
	エアレススプレーガン	0.30~1.0	1	5~8
	リ シ ン ガ ン	0.5~1.0	1	5~8
既存塗膜のパターンを消し、 ローラー模様を付ける (厚付け仕上げ)	マスチックローラー (M-9ローラー)	0.8~1.5	1~2	2~5

注 1) 既存パターンや下地の状態により、所要量が異なる場合があります。
 注 2) 水性ソフトサーフ SG は改修用の塗材です。新規 ALC パネルの下地調整材として使用する場合、所要量は 0.5kg/m² 以上とし、必ずしごき塗りを行って下さい。なお、マスチックローラー (M-9ローラー) による塗装はできません。

(2) 弱溶剤形上塗材を使用する場合

(20℃、65%RH)

工 程	材 料	調 合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間 隔 時 間 (hr)			
					工程内	工程間	最終養生	
1	下 地 調 整	・旧塗膜に脆弱部のある場合は、サンダー及び皮スキ・ケレン棒などを用いて除去し、ミラクファンドKC-1000などで段差修正後、パターンの復元を行って下さい。なお、下地調整塗材（ミラクファンドKC-1000、ミラクファンドKC-2000、ミラクファンドKC-3000など）を用いる場合は、下地調整後、★マイルドシーラーEPOなどの下塗材を塗付して下さい。 ・高圧水洗(5~15MPa=50~150kgf/cm ²)にて旧塗膜に付着している塵、ほこり汚れなどを除去して下さい。						
2	下 塗 り	水 性 ソ フ ト サ ー フ S G	100	0.30~1.5	1~2	3以上	16以上	-
		清 水	2~8	-				

* 1) 所要量、塗回数は用途及び塗装器具により異なります。詳しくは下記の表をご参照下さい。

〈塗装器具別の塗装方法〉

用 途	塗 装 器 具	所要量 (kg/m ²)	塗回数	水希釈率 (重量比 (%))
既存塗膜のパターンを生かす (薄付け仕上げ)	ウールローラー (W-2 (中毛) ローラー)	0.30~0.6	1~2	5~8
	マスチックローラー細目 (SPローラー)	0.5~0.8	1	5~8
	刷 毛	0.30~0.8	1~2	5~8
	エアレススプレーガン	0.30~1.0	1	5~8
	リ シ ン ガ ン	0.5~1.0	1	5~8
既存塗膜のパターンを消し、 ローラー模様を付ける (厚付け仕上げ)	マスチックローラー (M-9ローラー)	0.8~1.5	1~2	2~5

注 1) 既存パターンや下地の状態により、所要量が異なる場合があります。
 注 2) 水性ソフトサーフ SG は改修用の塗材です。新規 ALC パネルの下地調整材として使用する場合、所要量は 0.5kg/m² 以上とし、必ずしごき塗りを行って下さい。なお、マスチックローラー (M-9ローラー) による塗装はできません。

(3) 溶剤形上塗材を使用する場合

(20℃、65%RH)

工程	材 料	調 合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間 隔 時 間 (hr)			
					工程内	工程間	最終養生	
1	下地調整	・旧塗膜に脆弱部のある場合は、サンダー及び皮スキ・ケレン棒などを用いて除去し、ミラクファンドKC-1000などで段差修正後、パターンの復元を行って下さい。なお、下地調整塗材(ミラクファンドKC-1000、ミラクファンドKC-2000、ミラクファンドKC-3000など)を用いる場合は、下地調整後、★SK#1000プライマーなどの下塗材を塗付して下さい。 ・高圧水洗(5~15MPa=50~150kgf/cm ²)にて旧塗膜に付着している塵、ほこり汚れなどを除去して下さい。						
2	水性ソフトサーフSG 清	100 水 2~8	0.5~1.5 -	1~2	3以上	16以上	-	

- * 1) 所定の所要量を塗付せず、上塗りに溶剤形塗料を使用すると、旧塗膜にリフティングを生じることがありますので、所定の所要量を厳守して下さい。
* 2) 所要量、塗回数は用途及び塗装器具により異なります。詳しくは下記の表をご参照下さい。

《塗装器具別の塗装方法》

用 途	塗 装 器 具	所要量 (kg/m ²)	塗回数	水希釈率 (重量比 (%))
既存塗膜のパターンを生かす (薄付け仕上げ)	ウールローラー (W-2 (中毛) ローラー)	0.5 ~ 0.6	2	5 ~ 8
	マスチックローラー細目 (SPローラー)	0.5 ~ 0.8	1	5 ~ 8
	刷 毛	0.5 ~ 0.8	1 ~ 2	5 ~ 8
	エアレススプレーガン	0.5 ~ 1.0	1	5 ~ 8
	リ シ ン ガ ン	0.5 ~ 1.0	1	5 ~ 8
既存塗膜のパターンを消し、 ローラー模様を付ける (厚付け仕上げ)	マスチックローラー (M-9ローラー)	0.8 ~ 1.5	1 ~ 2	2 ~ 5

注1) 既存パターンや下地の状態により、所要量が異なる場合があります。

注2) 水性ソフトサーフSGは改修用の塗材です。新規ALCパネルの下地調整材として使用する場合は、所要量は0.5kg/m²以上とし、必ずしごき塗りを行って下さい。なお、マスチックローラー(M-9ローラー)による塗装はできません。

施工上の注意点

- 旧塗膜の状態によりシーラーが必要な場合がありますので、予めご相談下さい。
(例:脆弱な場合には★ミラクシーラーES、水性ミラクシーラーエコ、またはSK水性弾性シーラー施工)
- 旧塗膜は活膜であることが条件です。
- 水性ソフトサーフSGは改修用の塗材です。新規下地やコンクリート下地の露出面、無塗装面に使用になる場合は適切な下塗材が必要です。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。
- 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型業形サイディング及び発泡ウレタンなどを用いた高断熱型外壁に塗装する場合は、蓄熱されたり、水の影響や下地の状態、塗装時の環境など、いくつかの条件が重なることで、パネルの変形や塗膜のひくれ、はがれなどを生じることがあります。ご採用に当たっては、最寄りの各営業所にご相談下さい。
- 新規ALCパネルの下地調整材として使用される場合は下塗材は不要ですが、(マスチックローラー(M-9ローラー)による塗装はできません。)その際は、所要量を0.5kg/m²以上とし、塗装後は左官刷毛で必ずしごき塗りを行い、目止めして下さい。なお、下地の状態により所要量が異なる場合があります。特に凹凸や吸い込みの激しい場合、所要量を多めに設定して下さい。
- マスチックローラー細目はメーカーにより目の大きさが異なる場合があります。SPローラー以外のマスチックローラー細目をご使用する際はご注意ください。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。
- 既存塗膜のはく離箇所は、既存のパターンに合うように既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行って下さい。
- シーリング材の上へ施工する場合、シーリング材の種類、材齢により、塗膜が密着しないことや汚染することがあります。詳しくは最寄りの各営業所までお問い合わせ下さい。
- 間隙が広いなど、大きな動きが予想されるシーリング打設部への塗装は、塗膜がひび割れる可能性がありますので、なるべく避けて下さい。
- 陶磁器タイル洗浄用の酸が塗装面に付着すると、変色や溶解などの異常を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行って下さい。
- 最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、はく離、白化、しみの発生につながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去して下さい。なお、シミが発生した場合は、乾燥後に水拭きなどで除去して下さい。
- 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温5℃以下、(湿度85%以上)での施工は原則的に避けて下さい。気温5℃以下で施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により、雰囲気温度、被塗面温度を5℃以上にして下さい。
- 材料は規定の範囲内の希釈を厳守し、電動ミキサーなどを用いて内容物が均一になるよう十分に攪拌して下さい。

適用下地

旧塗膜:エマルジョンペイント、リシン、スタッコ、吹付タイル(硬質・弾性)、単層弾性塗材、スキン[※]などの活膜下地(付着強度が0.7N/m²以上)

※スキンの改修については、最寄りの各営業所へお問い合わせ下さい。

荷 姿

水性ソフトサーフSG…16kg石油缶(標準塗坪・10~53m²/缶)

※表記の標準塗坪は一般的なものであり、既存パターンや下地の状態、環境による所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承下さい。

危険情報と安全対策

製品の取り扱い、それぞれの製品安全データシート(MSDS)に従って下さい。特に、★印のついている製品は溶剤形のため、下記の点にご注意下さい。

- 引火性の液体のため、火気厳禁です。
- 有機溶剤中毒のおそれがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは送気マスクを使用するなどの安全対策を行って下さい。
- 施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように十分注意して下さい。



エスケー化研株式会社

本社 大阪府茨木市中穂積3-5-25 ☎072-621-7733

東京支社 東京都新宿区高田馬場1-31-18 ☎03-3204-6601 国際事業本部 ☎072-621-7727

札幌支店 ☎011-784-4000 東京支店 ☎03-3204-6601 埼玉支店 ☎048-686-2391 名古屋支店 ☎052-561-7712 広島支店 ☎082-278-4951

仙台支店 ☎022-259-2431 千葉支店 ☎043-304-0411 横浜支店 ☎045-820-2400 大阪支店 ☎072-621-7721 福岡支店 ☎092-629-3427

旭川営業所 ☎0166-51-8094 東京営業所 ☎03-3204-6601 静岡営業所 ☎054-284-1877 大阪支店新所 ☎072-621-7747 福岡営業所 ☎092-622-5561

青森営業所 ☎017-782-3855 東京支店新所 ☎03-3204-6602 浜松営業所 ☎053-462-7021 南大阪営業所 ☎072-253-1910 福岡支店新所 ☎092-622-5562

盛岡営業所 ☎019-654-8380 東京開発本部 ☎03-3204-6603 三河営業所 ☎0564-28-1814 神戸営業所 ☎078-671-0451 大分出張所 ☎097-523-2861

郡山営業所 ☎024-982-7673 千葉支店新所 ☎043-304-0413 北陸営業所 ☎076-266-1041 姫路出張所 ☎0792-33-7371 長崎営業所 ☎095-887-0871

新潟営業所 ☎025-285-6551 埼玉営業所 ☎048-686-2391 名古屋営業所 ☎052-561-7712 岡山営業所 ☎086-242-5520 熊本営業所 ☎096-367-7271

前橋営業所 ☎027-265-4100 東京支店新所 ☎048-686-2391 社屋支店新所 ☎052-561-7712 広島支店新所 ☎082-278-4951 鹿児島営業所 ☎099-284-5321

長野営業所 ☎026-239-6210 城東営業所 ☎03-3977-7770 岐阜営業所 ☎058-273-1981 山口営業所 ☎083-924-7575 宮崎出張所 ☎0985-61-7779

松本出張所 ☎0263-04-3644 三多摩営業所 ☎042-564-5806 三重営業所 ☎059-236-5101 高松営業所 ☎087-665-5411 沖縄営業所 ☎098-662-5041

水戸営業所 ☎029-251-6515 横浜支店新所 ☎045-820-5525 京都営業所 ☎075-646-3967 松山出張所 ☎089-968-7240

宇都宮営業所 ☎028-633-9721 厚木営業所 ☎046-294-3666 大阪営業所 ☎072-621-7722 北九州営業所 ☎093-621-8505

大利根工場・埼玉工場・神奈川工場・名古屋工場・大阪工場・兵庫工場・九州工場

このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。特記仕様がある場合は、これを最優先にして下さい。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせ下さい。

URL <http://www.sk-kaken.co.jp>

特約販売店